

株主メモ

事業年度	2月21日～翌年2月20日
期末配当金受領株主 確定日	2月20日
中間配当金受領株主 確定日	8月20日
定時株主総会	毎年5月中旬
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う。 公告掲載URL http://www.jeansmate.co.jp/ir/koukoku.html (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱い出来ませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

第53期

中間報告書

自 平成24年2月21日
至 平成24年8月20日



株式会社ジーンズメイト

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社の第53期第2四半期累計期間（自平成24年2月21日 至 平成24年8月20日）における営業の概況をご報告申し上げます。

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要などを背景に回復の兆しが見えてきたものの、電力供給問題や円高の長期化などにより、先行き不透明な状況が続いております。また、所得や雇用の不安などによる個人消費も伸び悩んでおり、依然として厳しい経営環境となりました。

このような経営環境のもと、当社では早期に黒字化を実現するためにJEANS MATE業態の収益力回復と新業態店舗の確立に向けて取り組んでまいりました。

商品面におきましては、夏物商材の中心である半袖Tシャツやショートパンツ類が前年を下回る水準で推移し、インナー類においても苦戦を強いられました。一方では、シャツやポロシャツなどの襟付き商品の動向は期間を通して順調に推移するとともに、前事業年度まで厳しかったデニム5ポケットについても、前年を上回る水準まで復調してきました。また、新たな取組みとして30～40歳代のお客様をコアターゲットとしたプライベートブランド「BLUE STANDARD（ブルースタANDARD）」をデビューさせ、バッグや靴などの服飾雑貨も含めた幅広い商品を投入し、売上の底上げを図ってまいりました。

販売面といたしましては、「BLUE STANDARD」を中心にファッション雑誌などに出稿し、ブランド認知度の向上に取り組んでまいりました。また、利用者が急増しているスマートフォン向けのホームページを立ち上げ、メールや会員様限定クーポンの配信などによりお客様へダイレクトに情報発信することにも取り組んでまいりました。

出退店につきましては、出店が4店舗（いずれも「ワケあり本舗」）、退店が10店舗（「JEANS MATE」6店舗、「アキバあそび館」、「ワケあり本舗」、「Happy Door」、「ゼログラ」各1店舗）となり、当第2四半期会計期間末の総店舗数は111店舗（うち24時間営業店舗は17店舗）となりました。また、物流機能の合理化を目的に「相模原物流センター（神奈川県愛甲郡）」を閉鎖し、「戸田センター（埼玉県戸田市）」に集約いたしました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は54億74百万円、営業損失は60百万円、経常損失は51百万円、四半期純損失は1億24百万円となりました。

なお、中間配当金につきましては、誠に申し訳なく存じますが、無配とさせていただきます。

今後につきましては、販売力強化と経費削減による収益力の回復に向け、①品揃えの拡充と売場の再構築、②ワケあり本舗業態の確立、③新業態店舗の検証、④不採算店の撤退促進、⑤固定費のさらなる圧縮を中心に取り組んでまいります。

通期の見通しにつきましては、売上高113億51百万円、営業損失50百万円、経常損失25百万円、当期純損失1億82百万円を見込んでおります。

平成24年11月



代表取締役社長 **西脇 昌司**

四半期貸借対照表 (平成24年8月20日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	4,738,291	流 動 負 債	1,229,508
現金及び預金	1,537,002	支 払 信 託	194,243
売 掛 金	173,753	買 掛 金	340,168
有 価 証 券	1,196,564	賞 与 引 当 金	59,678
商 品	1,689,591	ポ イ ン ト 引 当 金	163,880
そ の 他	141,379	店 舗 閉 鎖 損 失 引 当 金	14,925
		資 産 除 去 債 務	41,207
固 定 資 産	3,588,804	そ の 他	415,403
投資その他の資産	3,588,804	固 定 負 債	831,902
投資有価証券	1,536,003	資 産 除 去 債 務	490,085
敷金及び保証金	2,047,651	長 期 未 払 金	335,877
長期未収入金	298,365	そ の 他	5,940
そ の 他	5,150	負 債 合 計	2,061,411
貸倒引当金	△298,365	純 資 産 の 部	
資 産 合 計	8,327,095	株 主 資 本	6,270,215
		資 本 金	2,015,812
		資 本 剰 余 金	2,125,434
		利 益 剰 余 金	3,388,424
		自 己 株 式	△1,259,455
		評 価 ・ 換 算 差 額 等	△4,531
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△4,531
		純 資 産 合 計	6,265,684
		負 債 純 資 産 合 計	8,327,095

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

四半期損益計算書

(単位：千円)

科 目	当第2四半期累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年8月20日)
売 上 高	5,474,370
売 上 原 価	2,862,052
売 上 総 利 益	2,612,318
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	2,672,726
営 業 損 失 (△)	△60,408
営 業 外 収 益	25,101
営 業 外 費 用	16,230
経 常 損 失 (△)	△51,536
特 別 損 失	48,437
税 引 前 四 半 期 純 損 失 (△)	△99,974
住 民 税	24,274
四 半 期 純 損 失 (△)	△124,249

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	当第2四半期累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年8月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△30,225
投資活動によるキャッシュ・フロー	△171,759
財務活動によるキャッシュ・フロー	△410
現金及び現金同等物の増減額	△202,395
現金及び現金同等物の期首残高	1,708,668
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,506,273

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

業績の概況

■ 業績の概況

(単位：百万円)

区 分	当第2四半期累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年8月20日)
売上高	5,474
経常損失(△)	△51
四半期純損失(△)	△124
1株当たり四半期純損失(△)	△11円37銭
総資産	8,327
純資産	6,265

(注) 1株当たり四半期純損失は、期中平均株式数で算出しております。

■ 商品部門別売上高

(単位：百万円)

部 門 別	当第2四半期累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年8月20日)	
ボトムス	1,825	33.3%
トップス	2,477	45.3
小物	1,171	21.4
合計	5,474	100.0

会社の株式に関する事項 (平成24年8月20日現在)

発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	10,928,103株 (自己株式1,723,363株を除く)
株主数	11,122名
大株主 (上位10名)	

株 主 名	持 株 数	持 株 比 率
西 脇 健 司	2,537千株	23.21%
西 脇 昌 司	2,210	20.22
(有)ケン・アンド・ティール・ニシワキ	599	5.48
ジーンズメイト従業員持株会	252	2.31
西 脇 大 輔	186	1.70
西 脇 隆	172	1.57
日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口)	133	1.22
朝日火災海上保険(株)	124	1.13
(株)エドウィン	115	1.05
ビーエヌワイエム エスエーエヌバイ ビーエヌワイエム クライアント アカウント エムピーシーエス ジャパン	70	0.64

(注) 大株主には、自己株式(1,723,363株)は含まれておりません。
持株比率は、自己株式(1,723,363株)を控除して計算しております。
西脇タミ子氏は、平成23年10月に逝去しました。
平成24年7月30日に相続に伴い、西脇タミ子氏の個人名義の590,712株を、西脇昌司氏が継承しております。

会社の概況 (平成24年8月20日現在)

資 本 金 2,015百万円

従 業 員 数 164名

主要な事業内容

当社はカジュアルウェアや雑貨等を販売する専門店チェーンであります。平成24年8月20日現在で「JEANS MATE」業態79店舗、「ワケあり本舗」業態19店舗、「Happy Door」業態4店舗、「ゼログラ」業態1店舗、「PLAINN」業態3店舗、「blue bell market」業態3店舗、「coton terrasse」業態1店舗、「アキバあそび館」業態1店舗の計111店舗を展開しております。

出店形態は駅周辺や繁華街等の集客力のある商業集積地へのビルイン出店を軸に、ショッピングセンター内テナント出店などドミナントエリアを形成しつつあります。

役 員

取締役会長	西脇健司
代表取締役社長	西脇昌司
専務取締役	砂田真一
取締役 (店舗開発部長)	中西直人
常勤監査役	藤村道明
監査役	加納治夫※
監査役	林原菜穂子※

※監査役加納治夫氏および林原菜穂子氏は、社外監査役であります。なお、両氏は株式会社東京証券取引所が指定を義務付ける一般株主と利益相反が生じるおそれのない独立役員であります。

主な事業所および店舗

本 社	東京都渋谷区元代々木町30番13号
戸田物流センター	埼玉県戸田市笹目8丁目9番10号
店 舗	JEANS MATE 79店舗 東京38、神奈川15、千葉3、埼玉11、愛知2、大阪4、兵庫2、広島2、山口1、福岡1
計111店舗	ワケあり本舗 19店舗 東京2、神奈川2、千葉3、埼玉3、愛知1、三重1、大阪6、福岡1
	Happy Door 4店舗 栃木1、東京1、神奈川1、広島1
	ゼログラ 1店舗 静岡1
	P L A I N N 3店舗 東京1、静岡1、大阪1
	blue bell market 3店舗 東京3
	coton terrasse 1店舗 京都1
	アキバあそび館 1店舗 兵庫1